

東大阪商工会議所

『できることからはじめよう！脱炭素推進セミナー』

# 日本商工会議所における脱炭素支援

## CO2チェックシートについて

2024年2月14日

日本商工会議所



# 目次

1. 日本商工会議所における脱炭素支援
  - (1) カーボンニュートラルに向けた動向
  - (2) 中小企業の現状
  - (3) 「知る・測る・減らす」の3ステップでの中小企業支援
2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について
  - (1) CO2チェックシートの概要とポイント
  - (2) CO2チェックシートの使い方

参考資料① 商工会議所における脱炭素支援

参考資料② 経済産業省・環境省における脱炭素支援

よくある問い合わせ

# 1. 日本商工会議所における脱炭素支援

# 1. 日本商工会議所における脱炭素支援

## (1) カーボンニュートラルに向けた動向

- 2050年カーボンニュートラル表明以降、国内では目標達成に向けた施策が打ち出される
- 目標達成に向け、各地域においても取組みが進められている

### <国内における主な動き>

※役職は当時

- 2020年10月：菅総理「**2050年カーボンニュートラル**」表明
- 2021年5月：菅総理「**2030年度温室効果ガス排出46%削減（13年度比）**」表明
- 2021年6月：地域脱炭素ロードマップの策定
- 2021年10月：第6次エネルギー基本計画、地球温暖化対策計画を閣議決定
- 2022年7月：GX実行会議の設置
- 2023年5月：**GX推進法、GX脱炭素電源法の成立**

### <地域における主な動き>

#### ■ 脱炭素先行地域の選定

全国**36**道府県**95**市町村の計**74**件の計画提案を**脱炭素先行地域として選定**(2023年11月時点)

[https://www.env.go.jp/press/press\\_02388.html](https://www.env.go.jp/press/press_02388.html)

#### ■ ゼロカーボンシティ

2023年12月28日時点で**1013自治体**（**46**都道府県、**570**市、22特別区、327町、48村）

【参考】環境省HP

<https://www.env.go.jp/policy/zerocarbon.html>



出典：  
環境省HP

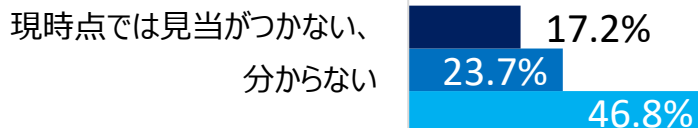
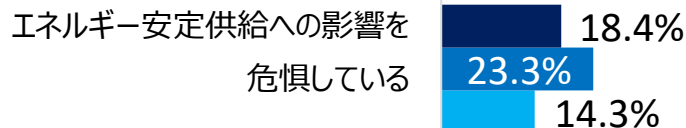
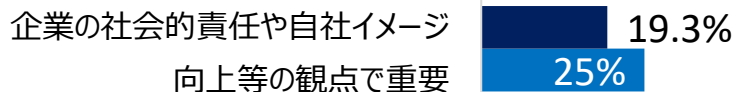
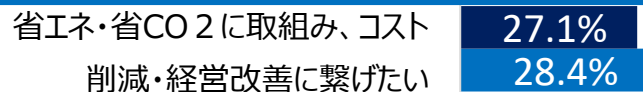
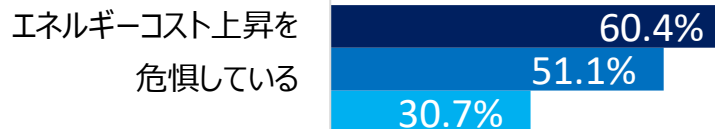
# 1. 日本商工会議所における脱炭素支援

## (2) 中小企業の現状

- 中小企業は全企業数の99.7%、温室効果ガス排出量の1～2割
- 多くの中小企業が脱炭素に向けて、「**エネルギーコスト上昇を危惧**」しながらも、現時点では、「**特に取組みは行っていない**」、「**何から始めたらよいか分からない**」
- 一部には、「経営改善につなげたい」、「社会的責任として重要」との声も

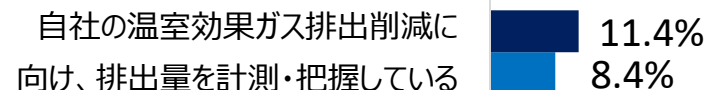
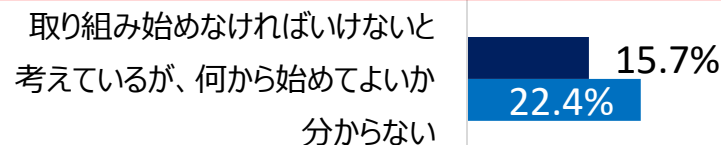
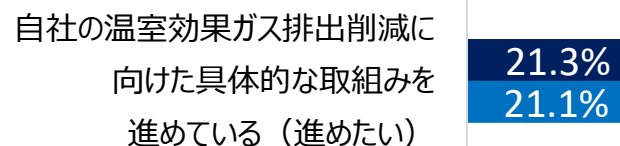
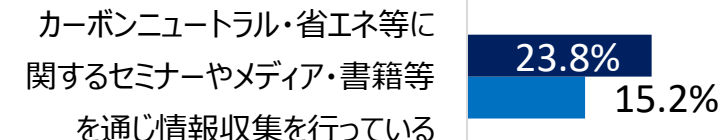
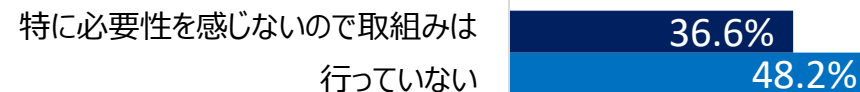
### 2050年カーボンニュートラルに 対する考え・対応

■ 2023年  
■ 2022年  
■ 2021年



### CO<sub>2</sub>等の温室効果ガス 排出削減に向けた取組み

■ 2023年  
■ 2022年



# 1. 日本商工会議所における脱炭素支援

## (3) 「知る・測る・減らす」の3ステップでの中小企業支援

- 「何から始めたらよいか分からない」とした中小企業の声を踏まえ、**段階的な脱炭素支援**を実施

### 知る (情報提供・理解促進)

- 省エネ・脱炭素関連セミナーの実施
- eco検定[東京(全国対象)] <https://kentei.tokyo-cci.or.jp/eco/>
  - 環境問題に関する知識を幅広く体系的に身に付ける「環境教育の入門編」として、2006年の試験開始以来、約54万人が受験



### 測る (排出量計測・把握)

- CO2チェックシート[日本] <http://eco.jcci.or.jp/checksheet>
  - 日本商工会議所が無料で提供する、自社のエネルギー使用量やCO2排出量を簡単に“見える化”できるツール
  - 電力・灯油・都市ガスの毎月の使用量・料金を、Excelシートに入力・蓄積することで、CO2排出量・コスト削減効果を自動計算



### 減らす(省エネ・脱炭素型設備導入)

- 省エネ・脱炭素関連の補助金等支援策の紹介[日本・東京ほか]

## 2. CO2排出量算定ツール 「CO2チェックシート」について

## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (1) CO2チェックシートの概要とポイント

- 2011年10月からサービス提供開始
- 商工会議所の会員・非会員を問わず、どんな企業様にも利用可能な**無料**ツール

<こんな方にオススメ>

省エネは  
何から始めたらいい？

省エネ設備導入に  
メリットはある？

エネルギー価格高騰で、  
どれだけ電気料金は  
上がっている？

- 自社のエネルギー使用量やCO2排出量を簡単に“見える化”
- 環境省「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」の排出係数を利用
- 毎月の使用量・料金をExcel入力するだけで、CO2排出量が自動計算
- 計測開始月は自社の決算月に合わせ自由に設定可能
- 電力会社別、電気を多く使う時間帯別など、利用形態に応じた設定が可能

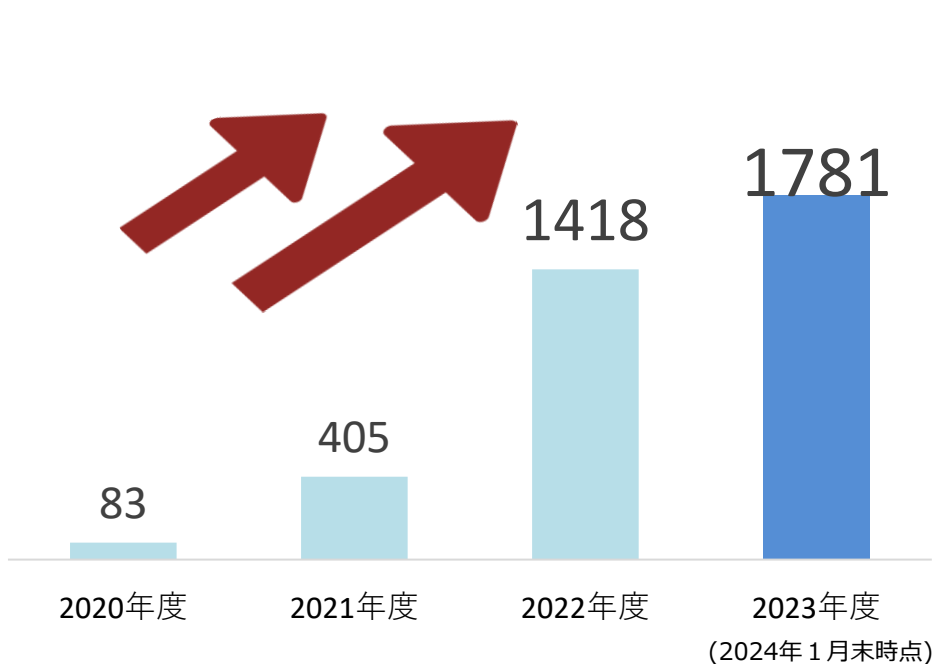


## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (1) CO2チェックシートの概要とポイント (利用状況)

- CO2チェックシートは近年、利用者数が**急増**
- 利用者からは、「**エネルギー関連の専門知識がなくても簡単に利用できる**」、「**入力は簡単で事務的負担も少ない**」といった声が寄せられている
- また、**金融機関・地方自治体から、脱炭素支援に本シートを活用したい**という声も

#### CO2チェックシートダウンロード数 (累計)



#### 利用者の声



(中小企業事業者等)



- エネルギー関連の専門知識がなくても簡単に利用できる
- 無料かつ、Excelで簡単に利用できるため、サプライヤーにも好評
- 地元商工会議所からの紹介で、本ツールを知り、利用している。入力は簡単で事務的負担も少ない



(金融機関・地方自治体)

- 取引先(地元企業)へ提供して、CO2排出削減を働きかけたい
- 融資の際の、評価項目の一つとして利用していきたい

## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方（ダウンロード方法）

- 「日商エネルギー・環境ナビ」（<https://eco.jcci.or.jp/>）を検索
  - ➡当該サイトは、低炭素経営とコスト削減の両立を目指し、中小企業の皆さまが、自主的に行う地球温暖化対策への取組みを支援するサイト



各種エネルギー・環境 最新情報（随時更新） RSS News

- ENV 原子力の世論は変わった、では次の一手は？ 2023/06/30
- ENV 風力発電のコストは高止まりのままだ 2023/06/29
- ENV 「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」に16件採択（環境省） 2023/06/29



NEW! 2023年度用の排出係数を追加したチェックシートを公開しました

CO<sub>2</sub>チェックシート  
ダウンロード



※2023年度の排出係数は、以下を参照しております。  
 ●電気事業者別排出係数一覧（令和5年度報告）  
 【環境省ホームページ】  
 ※令和5年1月24日時点

#### チェックシートダウンロードフォーム

お手数ですが、簡単な情報を記入していただくと、完了画面へ遷移し、ダウンロードリンクが表示されます。入力後、画面が切り替わるまで、若干お待ちいただく場合がございますので、ご容赦下さい。  
[個人情報保護方針についてはこちら](#)

所属商工会議所名	<input type="text" value="※ 無記入でも可"/>
事業者・会社・団体名(必須)	<input type="text"/>
メールアドレス(必須)	<input type="text"/>

送信



co2\_check\_sheet ●●●●.xlsx  
 ※ ●●●●部分は配布年度の数字が入ります



keisu.xlsx

2つのExcelファイルがダウンロードされます。

## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方 (ダウンロードファイル)

#### 1. 「co2\_check\_sheet\_●●●●.xlsx」

➡実際に電力、灯油等、毎月の使用量と料金を入力するExcelファイル

#### 2. 「keisu.xlsx」

➡上記ファイルでCO2排出量を自動計算するための排出係数が記載されたExcelファイル



co2\_check\_sheet\_●●●●.xlsx

●●●●部分は配布年度の数字が入ります

#### <シートの種類>

- ・使用方法シート
- ・入力シート(年度ごと)
- ・シミュレーションシート
- ・年度比較シート



keisu.xlsx

#### <シートの種類>

- ・排出係数シート(年度ごと)
- ※排出係数は、環境省の「算定方法・排出係数一覧」の数値を反映  
<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc>

CO2チェックシート												
2022年度		日商エネルギー株式会社		電気事業者 東京電力		主な時間帯 「昼間」午前8時～午後10時まで		開始月		9		
グラフ化する項目		電力		調整後 排出係数		単位充熱量				5 6 7 8 9 10 11 12		
■ 電気事業者別排出係数一覧 <a href="http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc">http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc</a>												
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
電力	使用量	32,521.00	28,633.00	34,525.00	35,705.00	35,820.00	34,792.00	35,277.00	33,961.00	35,276.00		
	使用料金	¥928,933	¥860,432	¥1,042,091	¥1,092,573	¥1,043,117	¥1,029,327	¥1,101,502	¥1,091,118	¥1,132,826		
灯油	使用量	290.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	144.00	1,292.00	1,881.00		
	使用料金	¥26,390	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥15,120	¥107,236	¥137,736		
A重油	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0		
都市ガス	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0			
液化天然ガス (LNG)	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0			
液化石油ガス (LPG)	使用量	89.60	66.00	54.00	33.60	28.10	36.50	51.90	60.60			
	使用料金	¥61,538	¥49,871	¥44,476	¥39,129	¥34,443	¥32,982	¥38,808	¥43,740			
ガソリン	使用量	3,806.64	3,594.00	3,701.55	3,416.90	3,751.00	3,525.16	3,566.85	3,410.27			
	使用料金	¥451,119	¥437,382	¥464,820	¥439,436	¥488,524	¥466,211	¥472,294	¥444,730			
軽油	使用量	586.93	280.49	733.06	596.35	529.17	515.14	552.58	435.36			
	使用料金	¥59,281	¥28,330	¥75,206	¥26,542	¥58,235	¥55,122	¥59,127	¥46,585			

		単位	排出係数(B)	単位発熱量(C)	夜間		係数
電力	使用量	kwh		9.97	9.28	北海道	0.549
灯油	使用量	L	2.49	36.70		東北電力	0.457
A重油	使用量	L	2.71	39.10		東京電力	0.441
都市ガス	使用量	Nm <sup>3</sup>	2.23	44.80		中部電力	0.377
液化天然ガス (LNG)	使用量	kg	2.70	54.60		北陸電力	0.465
液化石油ガス (LPG)	使用量	kg	3.00	50.80		関西電力	0.35
ガソリン	使用量	L	2.32	34.60		中国電力	0.521
軽油	使用量	L	2.58	37.70		四国電力	0.569
二酸化炭素(CO2) 排出量合計		-				九州電力	0.479
一次エネルギー 使用量合計		-				沖縄電力	0.705



## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方（基本情報の入力）

- ① 貴社名を入力ください。 <自由記述>
- ② ご利用の電気事業者を選択してください。 <選択：北海道/東北/東京/中部/北陸/関西/中国/四国/九州/沖縄/その他>
- ③ エネルギー利用量が多くなる主な時間帯を選択してください。 <選択：「昼間」/「夜間」/その他>
- ④ 計測される開始月を選択してください。 <選択：1～12月>
- ⑤ グラフ化する項目を選択してください。 <選択：電力、灯油、A重油、都市ガス、LNG、LPG、ガソリン、軽油  
水使用量合計、紙類廃棄、その他一般廃棄物、産業廃棄物>

CO2チェックシート		①	②	③	④							
2023年度	企業名	〇〇株式会社	電気事業者	東京電力	主な時間帯	「昼間」午前8時～午後10時まで	開始月	4				
	⑤ グラフ化する項目	電力	調整後 排出係数		単位発熱量			4 5 6 7 8 9 10 11				
■ 電気事業者別排出係数一覧 <a href="http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc">http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc</a>												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
電力	使用量	32,521.00	28,633.00	34,525.00	35,705.00	35,820.00	34,792.00	35,277.00	33,961.00	35,276.00	32,680.00	29,767.00
	使用料金	¥928,933	¥860,432	¥1,042,091	¥1,092,573	¥1,043,117	¥1,029,327	¥1,101,502	¥1,091,118	¥1,132,826	¥1,037,815	¥966,486
灯油	使用量	290.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	144.00	1,292.00	1,881.00	2,620.00	2,424.00

#### 【補足】

- ② 該当する電気事業者がない場合は、「その他」をご選択ください。  
 その他をご選択いただくと「調整後排出係数」の入力が可能になり、ご自身で排出係数をご入力いただけます。
- ③ 「昼間」の単位発熱量は「9.97」、「夜間」の単位発熱量は「9.28」で計算 ※keisu.xlsxに記載あり  
 上記以外の単位発熱量を利用する場合は、「その他」をご選択のうえ、ご自身で単位発熱量を設定してください。

## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方（電気・ガス等の使用量、使用料金の入力）

- 貴社の使用量・使用料金を該当の月にご入力ください。
- 使用量を入力すると、「CO2排出量合計（kg-CO2）」、「一次エネルギー換算エネルギー使用量合計（MJ）」が自動計算されます。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	単位	CO2 排出量合計 (kg-CO2)	一次エネルギー 換算エネルギー 使用量合計(MJ)	使用 料金合計 (円)
電力	使用量	184.00												184.00	kWh	64.40	1,707.52	-
	使用料金	¥6,169												¥6,169	円	-	-	¥6,169
灯油	使用量													0.00	L	0.00	0.00	-
	使用料金																	
A重油	使用量																	
	使用料金																	
都市ガス	使用量	45.00																
	使用料金	¥8,972																
液化天然ガス (LNG)	使用量																	
	使用料金																	
液化石油ガス (LPG)	使用量																	
	使用料金																	
ガソリン	使用量																	
	使用料金																	
軽油	使用量																	
	使用料金																	¥0

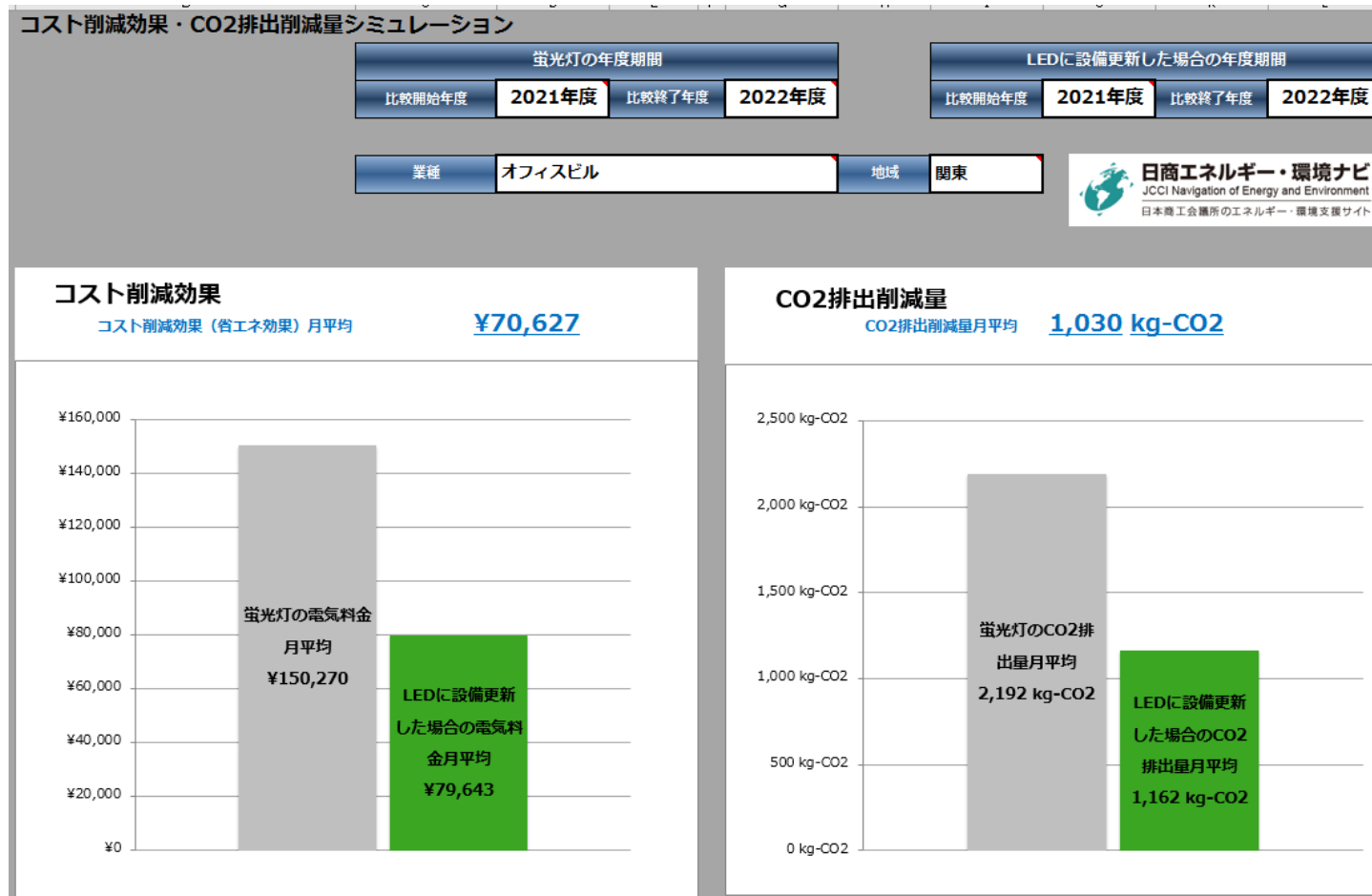
  

累計	単位	CO2 排出量合計 (kg-CO2)	一次エネルギー 換算エネルギー 使用量合計(MJ)	使用 料金合計 (円)
184.00	kWh	64.40	1,707.52	-
¥6,169	円	-	-	¥6,169
0.00	L	0.00	0.00	-
¥0	円	-	-	¥0

## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方 (コスト削減効果・CO2排出削減量 シミュレーション)

- ① 蛍光灯の年度期間 ➡ 比較したい年度をご選択ください。
- ② LEDに設備更新した場合の年度期間 ➡ 比較したい年度をご選択ください。
- ③ 業種・地域 ➡ 自社に該当する項目をご選択ください。



## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

### (2) CO2チェックシートの使い方（年度比較）

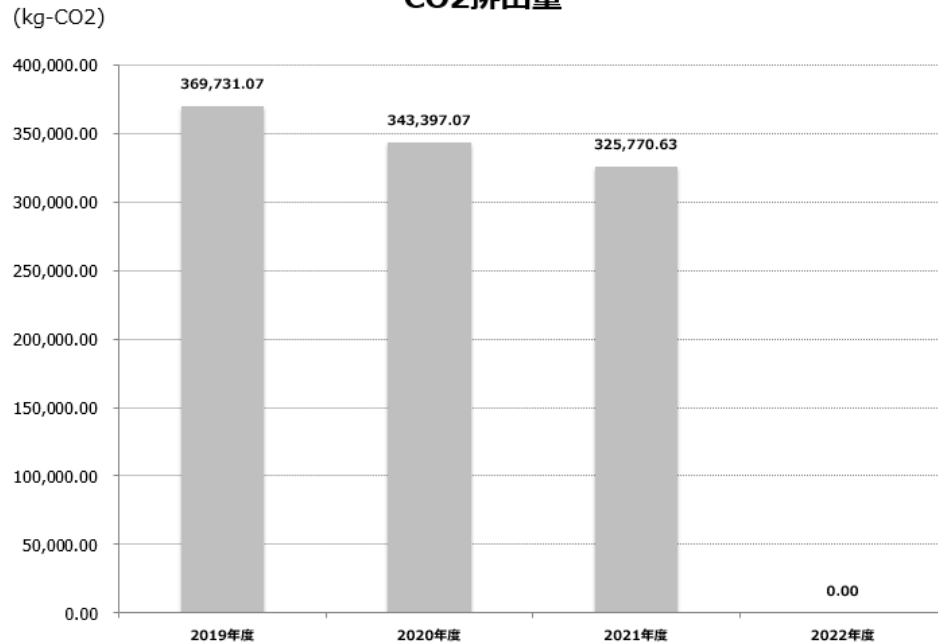
- 比較したい年度をご選択いただくと、CO2排出量、エネルギー使用量等の経年比較ができます。

#### CO2排出量・エネルギー使用量・使用料金の年度比較

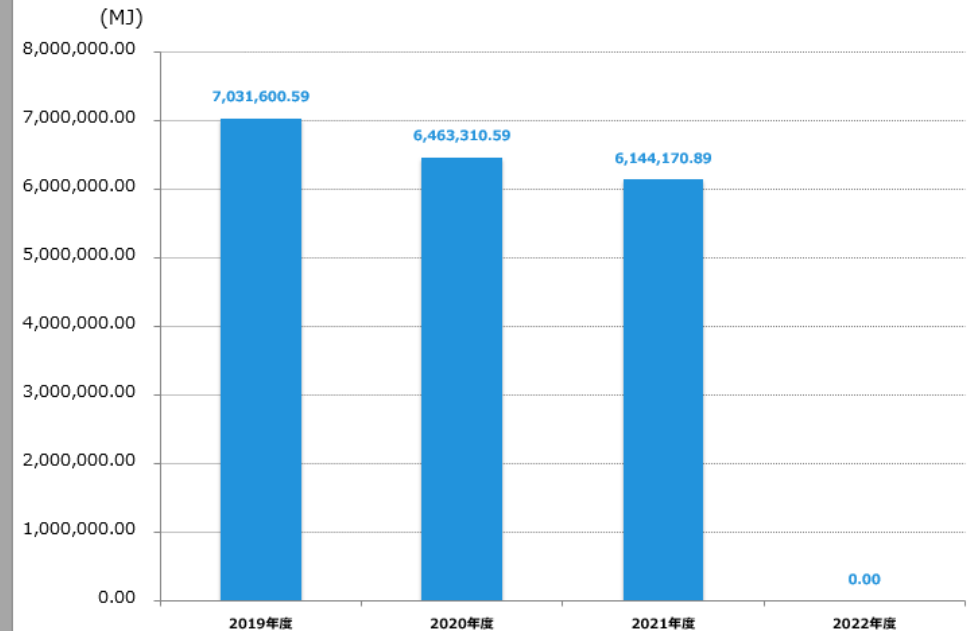
比較開始年度 **2019年度** 比較終了年度 **2022年度**

日商エネルギー・環境ナビ  
JCCI Navigation of Energy and Environment  
日本商工会議所のエネルギー・環境支援サイト

#### CO2排出量



#### エネルギー使用量





## 2. CO2排出量算定ツール「CO2チェックシート」について

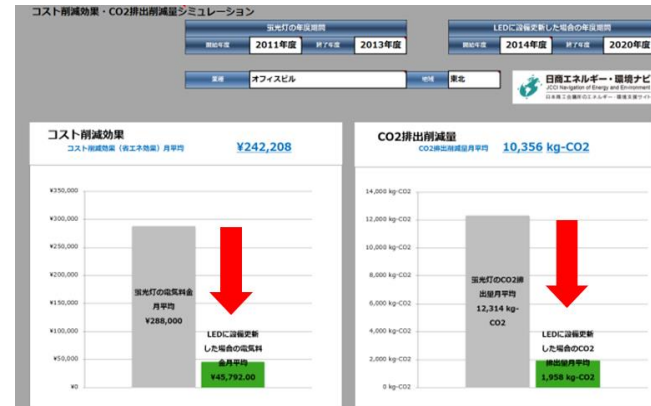
### (2) CO2チェックシートの使い方 (ご利用ガイド動画)

- CO2チェックシートの使い方を一からわかりやすく説明したご利用ガイド動画  
 > <https://youtu.be/Bcnen98IXJU>



CO2チェックシート

2022年度	企業名	日商エネルギー株式会社	電気事業種	東京電力	子会社別	「登録」年次8時～年毎10時まで	開始月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
グラフ化する項目	電力	消費電力量	排出係数	単位換算率														
電力	使用量	32,521.00	28,433.00	34,525.00	35,795.00	35,820.00	34,792.00	35,277.00	33,941.00	35,276.00								
電力	使用料金	¥929,933	¥860,422	¥1,042,091	¥1,092,571	¥1,043,117	¥1,028,107	¥1,101,502	¥1,091,118	¥1,132,826								
灯油	使用量	290.00	0.00	0.00	0.00	0.00	146.00	1,292.00	1,881.00									
灯油	使用料金	¥26,390	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥15,100	¥107,234	¥137,734								
A重油	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00									
A重油	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0									
都市ガス	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00									
都市ガス	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0									
液化天然ガス (LNG)	使用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00									
液化天然ガス (LNG)	使用料金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0									
液化石油ガス (LPG)	使用量	89.00	66.00	54.00	33.00	28.10	36.50	51.90	60.00									
液化石油ガス (LPG)	使用料金	¥61,538	¥49,871	¥44,476	¥29,129	¥24,441	¥32,962	¥38,808	¥43,740									
ガソリン	使用量	3,806.44	3,594.00	3,701.55	3,416.10	3,751.00	3,325.16	3,366.85	3,410.27									
ガソリン	使用料金	¥61,119	¥47,382	¥484,820	¥419,436	¥488,524	¥466,211	¥472,274	¥444,730									
軽油	使用量	584.93	280.49	731.06	596.35	529.17	515.14	552.58	435.36									
軽油	使用料金	¥99,281	¥28,330	¥75,200	¥26,542	¥58,235	¥55,122	¥59,127	¥46,583									



**よくある問い合わせ**

## よくある問い合わせ

### ■ 該当する電気事業者がない場合はどうすればよいか。

➡基本情報の入力時に「その他」をご選択いただくと、ご自身で自由に排出係数を入力することができます（p14参照）。

### ■ 環境省で公表されている排出係数とCO2チェックシートに反映されている排出係数が異なっている。

➡CO2チェックシートで用いる排出係数の単位は「kg-co2/kwh」のため、環境省の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」における排出係数の単位「t-co2/kwh」から「kg-co2/kwh」への単位換算が必要です。

### ■ 一度ダウンロードしたExcelシートを使い続けることができるか。

➡CO2チェックシートは環境省で公表された排出係数を毎年度更新し、新年度のExcelシートを追加しています。次年度も継続してご利用いただく場合は、新年度の排出係数が反映されたシートを改めてダウンロードしてください。

※毎年度4月末～5月中旬頃を目途に新年度Excelシートを公開

## 参考資料①

# 商工会議所における脱炭素支援

# 参考資料① 商工会議所における脱炭素支援

## 「商工会議所環境AP100チャレンジ」プロジェクト（略称：「AP100チャレ」）概要

- 日商では、全国515商工会議所における「**商工会議所環境アクションプラン**」の策定を支援するプロジェクト「**商工会議所環境AP100チャレンジ**」を実施しています。
- まずは**100**商工会議所が「商工会議所環境アクションプラン」を策定することを目標。
- 最終的には全ての商工会議所（**100%**）が策定することを目指す。



## キャッチフレーズ・シンボルマーク

- みんなで取り組む AP100チャレ
- みんなで取り組む 環境アクション



# 参考資料① 商工会議所における脱炭素支援

## 商工会議所としての強みを生かした取組み（各地商工会議所）

### 省エネ・再エネ導入支援窓口 （札幌商工会議所）

- カーボンニュートラル実現に向けて省エネ設備や再生可能エネルギーの導入を支援する相談窓口を新たに設置。札幌市と連携して事業者の実態に即した脱炭素支援を展開する



省エネ  
お助け隊

札幌ゼロカーボン推進ネットワーク  
～脱炭素社会の実現に向けて～

[https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/04/details/post\\_118.html](https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/04/details/post_118.html)

### 「Tosho 攻めの脱炭素」（東京商工会議所）

- 「**塾**」「**市場**」「**ラボ**」の3事業からなる支援事業を通じ、会員中小企業による省エネ・脱炭素の取組みを、「攻め」=経営改善と新たなビジネスチャンスにつなげる

[https://www.tokyo-cci.or.jp/carbon\\_neutral/](https://www.tokyo-cci.or.jp/carbon_neutral/)



東商脱炭素 “塾”

東商脱炭素 “市場”

東商脱炭素 “ラボ”

省エネ・脱炭素に取り組む中小企業が「つどろ」少人数・実践型勉強会

省エネ・脱炭素のニーズとシーズが「つながる」マッチングサイト

企業と大学・研究機関の連携により新たな省エネ・脱炭素ビジネスを「つくる」



### カーボンニュートラル・アクション・サポートデスク （名古屋商工会議所）

- CO2排出量の算定、省エネ設備の導入、SDGsなど、**環境活動に関する様々な相談に対し、オンラインによる無料相談（会員限定）**を実施

- **環境に関連する施策・補助金、CO2排出量簡易診断などの各種情報提供を行うとともに、集合セミナーの実施等を通じて、中小・小規模企業の脱炭素に向けた取組みを一貫して支援。**

カーボンニュートラルに向けたアクションを名商が一貫して支援

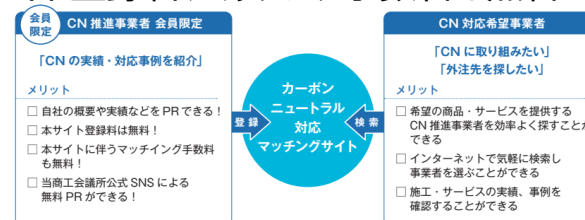


<https://cn.nagoya-cci.or.jp/>

### カーボンニュートラル対応マッチングサイト （浜松商工会議所）

- **CN実現に貢献するソリューション(※)をもつ企業（会員限定）とCN実現に意欲のある企業をつなぐウェブサイト**  
※太陽光発電、空調、遮熱、コンサルティング、省エネ診断など

- サイト登録料、マッチング手数料は無料



<https://carbonneutral-cci.jimdofree.com/>

## 参考資料②

**経済産業省・環境省における脱炭素支援**

# 参考資料②. 経済産業省・環境省における脱炭素支援

## 経済産業省による脱炭素支援

- CO2チェックシートによるCO2排出量の見える化は**取組みの第一歩**
- その先の具体的な排出量削減については、経済産業省・環境省で様々な支援メニューを提供

### 中小企業の皆様「省エネ診断」を活用しませんか？

### 中小企業等のカーボンニュートラル支援策

**省エネ設備・機器の導入費用の一部を補助します！**

令和4年度補正事業 省エネ補助金の概要 ※補助率は中小企業の場合

制御機能付き LED 照明やエアコンの取り替えなど設備単位の更新はこちら

▶ 省エネ設備として本事業に登録されている設備から選択。複数の設備を組み合わせて申請もできます！

**C 指定設備導入事業** 下記の様な設備を省エネ性の高い設備に更新する場合も補助金が活用できます。

LED照明	省エネLED照明	高効率空調	低炭素空調	産業ヒートポンプ	蓄電池	業務用冷蔵庫	冷凍冷蔵設備	高性能ボイラ	産業用モータ	
補助対象経費	設備費								補助率	1/3 以内
補助金額上限	【上限額】 1億円/年度								【下限額】	30万円/年度

先進的な省エネ設備への入れ替えや、工場に合わせた特注品で省エネを図る場合はこちら

▶ 設備更新に複数年度かかる場合も申請でき、年度の切れ目無く工事ができます！

**A 先進事業** 工場や事業所において、既存の設備からエネルギー消費効率の高い設備に入れ替えを省エネ対策を行う場合などに、補助金が活用できます。

補助対象経費	設計費、設備費、工事費	補助率	A 2/3 以内 B 1/2 以内
補助金額上限	【上限額】 15億円/年度（非化石設備の場合は20億円/年度）【下限額】 100万円/年度		

効率よく設備を稼働させることで省エネを図る場合はこちら

▶ 上記の設備導入事業と組み合わせても活用できます！

**D エネルギー需要最適化対策事業** エネマネ機器を用いてより効率的に省エネを図る場合に、補助金が活用できます。

補助対象経費	設計費、設備費、工事費	補助率	1/2 以内
補助金額上限	【上限額】 1億円/年度 【下限額】 100万円/年度		

経済産業省 資源エネルギー庁

詳細は「省エネポータルサイト」へ

パンフレットのダウンロードはこちら

# 中小企業の皆様

「省エネ診断」を活用しませんか？



エネルギー価格高騰の中、エネルギーの無駄を見つけることが重要です。





中小企業等の

カーボン  
ニュートラル

支援策

2023年4月





環境省による脱炭素支援

脱炭素経営に向けた「知る・測る・減らす」の3ステップ支援

中小企業  
こそ  
始めよう!

カーボンニュートラルに向けて

**脱炭素経営**で、企業の**新たな強み**をつくろう!

脱炭素経営とは、気候変動対策(=脱炭素)の視点を織り込んだ企業経営のことで、経営リスク低減や成長のチャンス、経営上の重要課題として全社を挙げて取り組むものです。



脱炭素経営に取り組む5つのメリット

**1**

優位性の構築

**2**

光熱費・燃料費の低減

**3**

知名度・認知度向上

**4**

社員のモチベーション・人材獲得力向上

**5**

好条件での資金調達

脱炭素経営が経営メリットに繋がるのか!

脱炭素経営に興味が出てきたぞ。

取り組み方は3ステップ

脱炭素経営はどうやって取り組めばいいの?

脱炭素経営で新たな強みをつくるには、進め方も重要です。「知る」「測る」「減らす」の**3つのステップ**で取り組みましょう。

①知る	②測る	③減らす
<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ カーボンニュートラルに向けた潮流を自分事で見えよう</li> <li>✓ 脱炭素経営で目指す方向性を検討しよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自社のCO<sub>2</sub>排出量を算定しよう</li> <li>✓ 主要な排出源を把握して、どこから削減に取り組むべきか、あたりを付けよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 削減対策を検討し、実施計画を策定しよう</li> <li>✓ 削減対策を実行しよう</li> </ul>

もっと脱炭素経営のことが知りたくなりました!

さらに詳しい情報がありますよ!

脱炭素経営をさらに詳しく知りたい方はこちら



## 環境省による脱炭素支援

- 脱炭素地域づくりの促進に向けて、関係府庁の主な支援ツール・枠組みを提供
- 全国で多くの「脱炭素ドミノ」を起こし、2050年を待たずに脱炭素達成を目指す

## 脱炭素地域づくり支援サイト



### 脱炭素先行地域と脱炭素地域づくりへの支援策

2050年カーボンニュートラルに向けて民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現する脱炭素先行地域や、地域脱炭素の取組を支援する環境省ならびに関係府省庁の支援策に関する情報はこちら

#### 脱炭素先行地域



くわしく見る

#### 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金



くわしく見る

#### 支援メニュー等



くわしく見る



